



## グレインフェッド・フィニッシュド規格

2018年9月1日より、グレインフェッド・ビーフの新規格「グレインフェッド・フィニッシュド（GFF）」の運用を開始します。

これにより、グレインフェッド・ビーフ製品の完全性と食味を維持しつつ、生産関連事業における柔軟性を高めることができます。

### グレインフェッド・フィニッシュド規格とは何ですか。

グレインフェッド・フィニッシュド（GFF）規格は、全国肥育場認定制度（NFAS）とオズ・ミート表示用語（AUS-MEAT Language）の下で導入される、認証済みグレインフェッド・ビーフの新規格です。

GFF 認証を取得するためには、生体牛が NFAS 生産システムの下で NFAS の認定フィードロットにより肥育され、そのうち最低 35 日間、高エネルギー飼料を与えられることが条件となります。また加工時にはミート・スタンダード・オーストラリア（MSA）の格付け基準に適合しなくてはなりません。

### グレインフェッド・フィニッシュド規格が考案されたのはなぜですか。

GFF 規格は、2014～2015 年に実施された NFAS による規格審査と、2016 年に完了したオズ・ミート牛肉表示用語審査を受けて策定されました。両審査の調査結果は、オーストラリア・フィードロット協会（ALFA）が現在のオズ・ミートによるグレインフェッド・ビーフ規格の最低基準見直しに着手するべきであると結論づけました。新規格は、最低肥育日数と MSA 基準を重ね合わせることで、グレインフェッド・ビーフ製品の完全性と食味性を維持しつつ、生産にかかわるブランドオーナーやフィードロット事業者の柔軟性を高めることを可能にするものです。

### グレインフェッド・フィニッシュド規格の策定者はだれですか。

フィードロット事業者、加工業者、小売業者、ブランドオーナーとの協議により ALFA が策定しました。GFF 規格の策定にあたっては、オーストラリア食肉業界表示および規格委員会（AMILSC）を通じて、業界主要団体とも緊密に連携しました。

### どのような協議が行われたのですか。

ALFA は、NFAS の高エネルギー飼料による最低肥育日数（DOF）基準と MSA 格付け基準を使用し、これに基

づいて 2016 年中に、3 番目となるグレインフェッド・ビーフ新規格に向けた技術的仕様の原案を策定しました。

また、フィードロット事業者、加工業者、小売業者、ブランドオーナーと協議して原案を修正し、2017 年中にオーストラリア食肉業界表示および規格委員会（AMILSC）を通じて業界主要団体と正式な協議を行い、これを決定しました。

### 「グレインフェッド・フィニッシュド」規格の導入時期はいつですか。

GFF 規格は、2018 年 9 月 1 日より導入予定です。

新規格の採用は任意であり、ブランドオーナー、食肉加工業者、食肉専門商社、サプライヤーである NFAS 認定フィードロット事業者の間の、商業上の判断に委ねられます。

### 「グレインフェッド・フィニッシュド」規格の技術的仕様はどのようなものですか。

GFF 規格について満たすべき技術的仕様は以下のとおりです。

- ▶ 認証を受ける生体牛は、NFAS の認定フィードロットで、「NFAS 認定規則および規格」に従って生産されること。
- ▶ 肥育日数：35 日以上（雄牛\*・牝牛両方）
- ▶ 肥育飼料：生体牛は認定フィードロットで 35 日以上肥育され、そのうち最低 28 日間は穀物を主とする、栄養的にバランスがとれていると認められた高エネルギー飼料を与えられること。飼料の乾燥重量 1 キロ当たりの平均代謝エネルギー（ME）が 10 メガジュール（MJ）以上でなければならない。
- ▶ GFF 製品として認証を受けるには、生産および食肉加工段階で、ミート・スタンダード・オーストラリア（MSA）の格付け基準すべてに適合すること。  
\* 去勢された雄牛のみ

### 最低肥育期間が 35 日と定められているのはなぜですか。

肥育期間が 35 日以上とされている理由はいくつかあります。第一に、グレインフェッド・ビーフの出荷を希望するブランドオーナーにとっての柔軟性が高まること、第二に科学的根拠により、グレインフェッド・ビーフの特徴である所定の脂肪色が出る時期が 35 日



前後であるためです。また、MSA 認証を受ける生体牛が1カ所で飼育されることを求めるMSAの農場飼育条件の日数にも適合します。さらに、最低日数を定めることにより、フィードロット事業者とブランドオーナーが穀物飼料のコストを管理できます。穀物価格の高い時期には、この点が特に重要です。

### 現行のグレインフェッド規格はどうなりますか。

GFF 規格は、グレインフェッド (GF) とグレインフェッド・ヤング・ビーフ (GFYG) という現行の2つの規格に追加されます。現行の規格が変更されるわけではないことに注意してください。ALFA は、GF と GFYG が現行のオズ・ミート表示において重要な役割を果たしていること、またグレインフェッド・ビーフの製品表示と取引に幅広く用いられていることを認識しています。そのため、これらの表示の現在の利用者にとって不利益となるような変更は一切行いません。

### 「グレインフェッド・フィニッシュド」規格は、現行のグレインフェッド規格に影響を及ぼすものではありませんか。

商業バリュー・チェーンでは、現行のグレインフェッド規格であるGFとGFYGが、グレインフェッド・ビーフの製品表示と取引に果たす重要な役割が認められています。そのためALFAは、グレインフェッド・ビーフ向けの現在の最低肥育日数基準を変更せず、かつこれらの規格表示の現在の利用者にとって不利益とならない方法を選びました。欧州連合 (EU) 向け高級牛肉に対する無関税枠など、一部の市場への参入が現行規格に基づいていることも理由のひとつです。GFF 規格の導入によって、これらの現行規格を変更する予定はありません。

### 新しい「グレインフェッド・フィニッシュド」規格は、どのように導入されるのですか。

GFF 規格は、改訂版の「NFAS 認定規則および規格」(2018年9月1日発行)に記載される予定で、これによりNFASの認定フィードロットが、GFF 認証を受ける生体牛を生産できるようになります。

オーストラリア農業・水資源省 (DAWR) は、1982年輸出管理法と、該当する輸出管理令 (Export Meat Orders) に、現行のグレインフェッド規格と輸出取引表示の条件に加えてGFF表示を記載するよう変更を行っています。これらの変更により、ブランドオーナーと加工業者はGFF規格に適合した牛肉であることを表示し、グレインフェッド・ビーフの取引表示の完全性も維持することができます。また、導入をスムーズに行うための経過措置が、9月1日より実施されます。

NFASの認定フィードロットと、オズ・ミート・ビーフの加工業者および食肉専門商社はすべて、GFFビーフの生産にあたり求められる対応とGFF規格に関して、情報の提供を受けています。新規格の採用は任意であり、ブランドオーナー、食肉加工業者、食肉専門商社、NFASの認定サプライヤーの間の、商業上の判断により

決定されます。

### フィードロット所有者に求められる対応は何ですか。

GFF 規格を2018年9月1日から採用するかどうかは任意です。GFF 規格の取引への導入は、ブランドオーナー、食肉加工業者、食肉専門商社、サプライヤーであるNFAS認定フィードロット事業者の間の商業上の取り決めと、新規格要件への適合性に基づいて決定されます。

グレインフェッド・フィニッシュド (GFF) 規格の認証を受ける生体牛を生産すると決定したフィードロット事業者は、2018年8月6日付でオズ・ミートが発行した正式通知「NFAS アドバイス 01/2018」に概要が記載されている、以下の条件に適合しなくてはなりません。

### フィードロット事業者が必要とされる条件 (概要)

1. 最初に、生体牛の供給先であるブランドオーナー、食肉加工業者、または食肉専門商社と、GFFビーフの需要および取り決めについて協議しなくてはならない。
2. 最新版の「NFAS 認定規則および規格」を入手すること。
3. 全国肥育場認定制度 (NFAS) の認定を受けること。
4. ミート・スタンダード・オーストラリア (MSA) の認定を受けること。
5. GFF 規格と「NFAS 認定規則および規格」に従って生体牛を飼育すること。
6. GFF 規格について記載された、改訂版 NFAS 引渡し書類 (NFAS Delivery Document) (2018年8月7日発行) をオズ・ミートより入手し、契約する牛肉加工業者に生体牛を引き渡す際に、GFF 認証用生体牛である旨を申告すること。
7. 年1回のNFAS監査期間中、GFF 規格についてオズ・ミートから監査を受ける準備をしておかなければならない。

フィードロット事業者は、GFF 認証用生体牛の生産を開始するにあたり、事前に供給先であるブランドオーナー、食肉加工業者、食肉専門商社と相談しておくことをお勧めします。

### GFF 認証用の生体牛を生産するにあたり、NFAS 認定フィードロット事業者が作成しなくてはならない書類は何ですか。

NFASの認定フィードロットは、オズ・ミートから最新版の「NFAS 認定規則および規格」を入手し、改訂版の「NFAS 引渡し書類」(2018年8月7日発行)を1部購入する必要があります。

NFASの認定フィードロットが新版の引渡し書類 (Delivery Dockets) を希望する場合は、注文書

(Order Form) に記入の上、NFAS 管理部門 (NFAS Administration) に e メール (nfas@ausmeat.com.au) で注文するか、電話 ((07) 3361 9200、フリーダイヤル 1800 621 903) で最新版の引渡し書類を購入希望とお伝えください。

注意：旧版の NFAS 引渡し書類を GFF 認証用の家畜に使用することはできません。

### NFAS の認定フィードロット事業者には、新たな監査要件が追加されますか。

NFAS の認定を受けたフィードロットは、「NFAS 認定規則および規格」を遵守していることを確認するために、年 1 回の監査を受けます。

GFF 規格に関する監査は、オズ・ミートの実施する通常の NFAS 年次監査プロセスの一環です。そのフィードロットが GFF 規格認証用に牛を生産している場合は、GFF 規格の遵守や関連書類が監査の対象になったとしても、追加コストは一切かかりません。

### ブランドオーナー、牛肉加工業者、食肉専門商社に求められる対応は何ですか。

GFF 規格を 2018 年 9 月 1 日から採用するかどうかは任意です。GFF 規格を取引に導入するかどうかは、ブランドオーナー、食肉加工業者、食肉専門商社、サプライヤーである NFAS 認定フィードロット事業者の間の、商業上の取り決めにより決定されます。

GFF ビーフの生産を決定した食肉加工業者と食肉専門商社は、関連する通知「オズ・ミート・アドバイス 02/2018」(2018 年 8 月 6 日付オズ・ミート発行) に記載されている GFF 規格条件に適合しなくてはなりません。

オーストラリア農林水産省(DAWR)は、1982 年輸出管理法と、該当する輸出管理令 (Export Meat Orders) に、現行のグレインフェッド規格と輸出取引表示の条件に加えて GFF 表示を記載するよう、必要とされる変更の作業中です。

これらの変更により、ブランドオーナーと加工業者は GFF 規格に適合した牛肉であることを表示し、かつグレインフェッド・ビーフの取引表示の完全性を維持することができます。

DAWR は、GFF 取引表示を使用可能にするための、2018 年 9 月 1 日より適用される経過措置を定めました。GFF ビーフの生産を決定した食肉加工業者と食肉専門商社は当面の間、GFF 規格のための DAWR 免除適用移行措置 (interim DAWR Exemption Application) の手順に従うことが推奨されます。

### 輸出管理令 (Export Meat Orders) はどのように変更されますか。

DAWR は、1982 年輸出管理法と、該当する輸出管理令 (Export Meat Orders) に、現行のグレインフェッド規格と輸出取引表示の条件に加えて GFF 表示を記載するよう変更を行っています。これらの変更により、グレインフェッド・ビーフの取引表示の完全性を維持すること

ができます。

### 新たな GFF 規格は、グレインフェッド・ビーフ取引の課徴金にどのような影響を与えますか。

現行のグレインフェッド規格と同様に、新 GFF 規格に基づいて生産された生体牛も、グレインフェッド・ビーフ取引の課徴金の対象となります。法規制に定められた事業者の義務について知っておくことは、課徴金を支払う事業者の責任です。事業者は今後も、生体牛の取引課徴金の還付申請書において、出荷するグレインフェッド牛が適正に分類されていることを確認してください。

取引課徴金に関するご相談は、DAWR まで電話 (1800 020 619) でお問い合わせください。

グレインフェッド・ビーフの定義や課徴金の賦課率、免除措置など取引課徴金についての詳細は、[DAWR のウェブサイト](#)をご覧ください。

### グレインフェッド・フィニッシュド (GFF) 規格についての問い合わせ先

オーストラリア・ロットフィーダー協会



(02) 9290 3700  
[info@feedlots.com.au](mailto:info@feedlots.com.au)  
[www.feedlots.com.au](http://www.feedlots.com.au)

### 全国肥育場認定制度 (NFAS) についての問い合わせ先

オズ・ミート



1800 621 903  
[nfas@ausmeat.com.au](mailto:nfas@ausmeat.com.au)  
[www.ausmeat.com.au](http://www.ausmeat.com.au)

### ミート・スタンダード・オーストラリア (MSA) についての問い合わせ先

ミート・スタンダード・オーストラリア



1800 000 672  
[msaenquiries@mfa.com.au](mailto:msaenquiries@mfa.com.au)  
[www.mla.com.au](http://www.mla.com.au)